



クンドルニュース

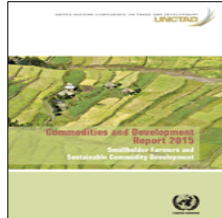
Kyushu United Nations Depository Library

九州国連寄託図書館

◆◆注目の一冊◆◆ Commodities and development report : smallholder farmers and sustainable commodity development

<書誌情報>

Commodities and development report : smallholder farmers and sustainable commodity development UN, 2015 xvi, 70 p.
Doc. Sym. UNCTAD/SUC/2014/5
国連書架 A2



<紹介>

国連貿易開発会議(UNCTAD)の商品開発に関する報告書で、2013年版に続く2作目。2015年版では、小規模農業が貧困の撲滅、食料や栄養の安全保障、環境保護の持続的開発を達成していく過程で、重要な役割を担うことに焦点を当て、持続可能な商品開発を提案・解説しています。



世界人口デー -7月11日-

世界の人口について考えよう!
未来はどうなる?

国連経済社会局(Department of Economic and Social Affairs)は2年おきに最新の推計値である「世界人口展望」(World Population Prospects)を発表しており、最新版は2016年6月中を予定しています。

また、世界人口に関する代表的資料に、国連人口基金(UNFPA)が毎年発行する『State of world population(世界人口白書)』があり、人口問題における様々な課題に焦点を当て、解説しています。当館でも1992年版より所蔵していますので、どうぞこの機会にご一読ください!

国連人口基金(UNFPA)HP:<http://www.unfpa.org/>>
Events World Population Day_(英語)
国連人口基金東京事務所HP:<http://unfpa.or.jp/>(日本語)

★世界人口デーのはじまりは?★

1987年7月11日に、国連がユーゴスラビア(当時)で生まれた男児を50億人目と認定したことに基づき、世界の人口問題に対し関心を深めてもらうことを意図して1989年に制定されました。その後、世界人口は、1999年10月12日に60億人に達し、2011年10月31日に70億人に達しています。

★国連人口基金とは?★

国連人口基金は、21世紀の人類が直面している最重要課題の一つである地球的規模の人口問題を、単なる数の問題ではなく人間の尊厳の問題として取り組んでいる国連機関です。国連総会のイニシアチブのもとに1969年に設立され、ニューヨーク本部と129の事務所のグローバルネットワークで人口関連の支援を行っています。

最新版はこちら!

『世界人口白書 2015「嵐」から身を守る:危機にさらされる世界に住む女性と少女のための革新的計画』
~英語版・日本語版(日本語版は抄)所蔵~ |



7月18日は

ネルソン・マンデラ国際デー

・国連総会決議:決議番号(A/RES/64/13)

国連総会は2009年11月、南アフリカでアパルトヘイト=人種隔離政策の撤廃運動を指導し、ノーベル平和賞を受賞するなど、全世界での平和と自由の文化促進に貢献した氏の誕生日にあたる7月18日を「ネルソン・マンデラ国際デー」と決めました。この日は、他者に尽くすための時間を取ることで、自分たちが暮らし働くコミュニティに変化をもたらすよう、世界の人々に行動を呼びかける日です!マンデラ氏の生涯のうち67年間の闘争にちなみ、67分間の社会奉仕を行うよう呼びかけています。



お気軽に2階国際・国連カウンターにお立ち寄りください。



九州国連寄託図書館

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号 福岡市総合図書館 2階

TEL 092 (852) 0628 URL <http://toshokan.city.fukuoka.lg.jp>